

平成30年度 国立吉備青少年自然の家教育事業  
吉備の森 自然体験会

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

当施設での宿泊を体験し、施設を知ってもらうとともに自然素材を利用したクラフトなどの活動をとおり、自然に対する感性や探求心を高める。

2. 事業の概要

（1）期日

- |      |  |
|------|--|
| 第1回  | 10月26日（金）～10月27日（土）<br>《木の雑貨をおしゃれにアレンジ！ウッドバーニング》 |
| 第2回  | 11月 2日（金）～11月 3日（土）<br>《絞って楽しい藍染め体験》             |
| 第3回  | 11月16日（金）～11月17日（土）<br>《うどん作り&焼き芋体験》             |
| 第4回  | 11月30日（土）～12月 1日（日）<br>《ダッチオーブンでランチを作ろう》         |
| 第5回  | 12月 7日（金）～12月 8日（土）<br>《バームクーヘン&コーヒー焙煎でカフェ体験》    |
| 第6回  | 12月21日（金）～12月22日（土）<br>《蔓のクリスマスリースづくり》           |
| 第7回  | 1月11日（金）～ 1月12日（土）<br>《日本のお正月！凧づくり》              |
| 第8回  | 1月19日（土）～ 1月20日（日）<br>《手作り楽器で奏でよう♪》              |
| 第9回  | 1月26日（土）～ 1月27日（日）<br>《段ボールでできる！ピザ&燻製づくり》        |
| 第10回 | 2月 2日（土）～ 2月 3日（日）<br>《木っ端でつくろう！ミニチュアハウスづくり》     |
| 第11回 | 2月 8日（金）～ 2月 9日（土）<br>《農家民宿みっちゃん！古民家体験》          |
| 第12回 | 2月15日（金）～ 2月16日（土）<br>《木と仲良し！ツリーイング体験》           |

## (2) 参加者

### ① 募集対象・人数

各回2人以上の家族またはグループ8組程度

### ② 参加人数

第1回 中止 (定員不足のため)  
第2回 5グループ (14人)  
第3回 11グループ (35人)  
第4回 5グループ (26人)  
第5回 9グループ (33人)  
第6回 8グループ (27人)  
第7回 中止 (定員不足のため)  
第8回 4グループ (13人)  
第9回 11グループ (37人)  
第10回 4グループ (14人)  
第11回 3グループ (9人)  
第12回 5グループ (15人)

## (3) 会場 (2日目)

第1～9、12回 国立吉備青少年自然の家  
第10回 吉備高原学園高等学校  
第11回 農家民宿みっちゃん

## (4) 講師等

第6回、第9回、第12回 「天体観察」  
外部研修指導員 前田 文男 氏、早原 巧記 氏  
第6回 「蔓のクリスマスリースづくり」  
吉備高原学園高等学校 実習助手 大西 俊宏 氏  
第8回 「手作り楽器で奏でよう♪」  
ミュージックスパイス株式会社  
第10回 「木っ端でつくろう！ミニチュアハウスづくり」  
吉備高原学園高等学校 講師 花田 智史 氏、実習助手 中川 隆之 氏  
第11回 「田舎を満喫！古民家体験」  
農家民宿みっちゃん 田中 美津子 氏  
第12回 「木と仲良し！ツリーイング体験」  
遊木皆

### (5) 企画・運営のポイント

- ① 今年度は、日程を開始2か月前まで決めず、利用者の少ない週末に事業を差し込む形とした。また、参加対象を「2人以上の家族またはグループ」とし、「19時から受付」とすることで、平日でも多くの方に参加を検討していただける体制を整えた。
- ② 昨年度の参加者にはメールで事業の詳細を配信し、リピーターを増やすことを目指した。
- ③ 2日目の活動については、昨年度好評であった活動に加え、活動プログラムに取り入れられそうな活動を実験的に行った。また、参加者により専門的な体験をしてもらえるように、外部講師を招く活動も設けた。

## 3. 活動の内容等

### (1) 日程

1日目		2日目	
19:00	受付	7:45	朝のつどい
19:15	夜のプログラム	8:00	朝食・片付け
20:30	入浴・休憩	9:30	2日目の各種プログラム
22:00	就寝	12:00	解散

### (2) 活動の状況



【うどん作り&焼き芋体験】



【バームクーヘン&コーヒー焙煎でカフェ体験】



【手作り楽器で奏でよう♪】



【木っ端でつくろう！ミニチュアハウスづくり】

## 4. 成果・課題

### (1) 満足度

満足：83% やや満足：16% やや不満：1%

### (2) 参加者の声

- ① 今回もとても楽しく過ごさせていただきました。天気がよく、星がよく見え感激です。ダッチオーブン最高でした！火起こしから始めるところが良かったですし、丸鶏一匹には、本当に驚きました。ありがとうございました。
- ② クリスマスに欲しいものをつぶやきながら……と先生の言葉もとてもやさしくてステキでした。親もクリスマスプレゼントを準備できることが幸せだと感じながらこのリースを飾ってクリスマスを楽しみます。また参加したいです。

### (3) 成果

- ① 1日目の活動を、「天体観察」「遊びリンピック」「映画鑑賞会」と3種類行うことで、リピーターの参加者にも様々な活動を提供することができた。また、参加対象を「2人以上の家族またはグループ」とし、21時まで受付を可能としたことで、利用者の拡大にもつながった。
- ② 2日目の活動については、担当する事業推進係員からアイデアを募集し、活動プログラムになりうるプログラムを検討・実施することができた。また、講師に依頼しないプログラムすべてにおいて試作・実験を行い、職員の能力向上・知識獲得にも役立てることができた。さらに、満足度が98%を超え、職員ひとりひとりの自信にもつながった。

### (4) 今後の課題

- ① より多くの家族に参加してもらうため、締切を実施日の10日前としたが、事業準備の期間が短く負担が大きかった。また、もう少し早く抽選結果が知りたいという意見もあったので、早めに募集と参加決定を行っていききたい。
- ② 2日目の昼食を選択制としたが、事務作業が煩雑化することやレストランのアレルギー対応期限に間に合わず対応できないことがあるため、来年は昼前に終了する方向で検討する。
- ③ 広報については、今年からチラシの配布を極力抑えるため、「メール配信」を開始した。それによりリピーターは増えたが、新規家族が伸び悩む結果となった。  
来年度は、家族が多く集まる「図書館」やイベント情報を掲載できる「山陽新聞の情報ひろば」などを利用し、より多くの方々に周知できるようにしていく。

担当：事業推進係員 西川 和志